

ムトウビレー小

一二揚

四	四	中	五	合	七	工	合	中	工	合	五	合	合	老	上	合	尺	上	四	老	上	四	四	上
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

サ	ヤ	カ	チ	チ	ミ	リ	バ					
四	合	四	中	合	工	五	合	中	工	七	五	合

ウ	ビ	ダ	ス	サ	ム	カ	シ													
五	七	四	合	四	中	合	尺	五	合	五	七	工	五	上	四	老	上	四	上	合

カ	タ	ラ	ハ	マ									
合	老	上	上	尺	上	四	老	上	四	上	合	中	尺

ヌ	ワ	シ	リ	グ	リ	サ	ワ	シ											
五	合	五	七	八	合	五	七	五	工	中	上	四	合	四	上	合	老	上	合

リ	グ	リ	イ	サ				
上	尺	老	上	尺	四	合	四	老

一、清か月見りば 覚い出すさー昔 二、たといままならん二人がなかやてん
 語らたる浜ぬ忘り苦りしさー 何時か慰みに 行逢て見欲しやー
 忘り苦りしさー 行逢て見欲しや

三、里が語るままに 語れぶさーあしが 四、義理恥ゆ守てい 肝内に染みてい
 もしか口端に掛からばちやすが 一花ある花や 散りて逸さ
 掛からばちやすが 散りて逸さ

五、花や散りらわん 二人が志情や
 深く思染みて 四季ゆ待たな
 四季ゆ待たな